

教育目標

やさしい子
挨拶の習慣
かしこい子
家庭学習の習慣
たくましい子
手洗い・正しい姿勢の習慣

学校だより

令和5年5月24日(水)
島原市立第一小学校 No2

「地域や保護者の思いに応える」

～第一小学校春季運動会～

先日の5月21日。天候に恵まれ、本校の春季運動会を開催することができました。今年度は4年ぶりに来賓や地域の方々にご参観いただくことができ、また、控えていた子どもたちの声出しもでき、大きな声援で会場が盛り上がりました。

今年度本校が創立150周年を迎えたことをふまえて、開会にあたり、私の思いを次のように話しました。

「地域や保護者の思いに応える」という話をします。150年前、子どもたちの未来のためという思いから「地域や保護者の方々」の大変な努力のおかげで一小ができました。その思いは150年たっても変わらないと思います。この運動会は、皆さんにかけるその思いに応える絶好の機会です。演技、応援態度、係、皆さんのすべての姿で応えてください。

創立150周年の節目の年ですので、関わりのある多くの皆様から、これまで以上に注目される子どもたちです。だからこそ、この機会を大切にし、これまで以上に輝く子どもたちの姿を見ていただきたいと思い、練習の時から語ってきました。

この運動会は、多くの地域の皆様に子どもたちの姿を見ていただく絶好の機会でした。皆様の目に映った子どもたちの姿が輝いていたことを願っています。

今年度も、会が終わった後、テントの片付けなどに保護者の皆様のご協力をいただきました。本校や駐車場としてお借りした第一中学校の運動場の整備まで残って行ってくださった方もいらっしゃいました。また、運動会の準備が雨のため行えなかったため、前日には、保護者テントだけでなく、児童や本部・係のテントまで準備してくださいました。

このように、子どもたちのため、会を成功させるため尽力する大人の姿は、きっと子どもたちの目に輝いて見えたことでしょう。本当にありがとうございました。

「一小っ子の心を見つめる教育週間」 5月31日～6月6日

この教育週間は、学校と保護者や地域住民が連携して行われる長崎県下一斉の取組です。

本市においては、6月3日の普賢岳大火砕流によって多くの犠牲者を出し、尊い人命を失った「いのりの日」を中心とした1週間に設定され、本校でも先日お知らせしたとおり、様々な取組を行います。

期間中は学校開放をいたしますので、いつでも来校していただいて構いませんが、特に、すべての学級で行う道徳の授業をご参観いただければ幸いです。